

平成 21 年 1 月 27 日

各 位

東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号
パシフィックホールディングス株式会社
代表取締役社長 高塚 優
(コード番号：8902 東証第一部)
問い合わせ先 経営企画本部執行役員常務
田 中 賢 一
TEL 03 (5251) 8525

役員人事に関するお知らせ

平成21年1月27日開催の取締役会において以下のとおり、役員の人異動について決議しましたのでお知らせします。なお、代表取締役社長及び取締役の異動につきましては、平成21年2月26日開催の第19期定時株主総会及びその後の取締役会において正式に決定される予定です。

記

1. 役員の人異動の背景

当社は、当社の大株主である株式会社中柏ジャパンと今後の経営体制について協議を行った上で、本日の当社取締役会において、代表取締役及び取締役の選任について、下記のとおり決定いたしました。

新経営体制は、経営の継続性に配慮しつつ経営体制を刷新し、グループのコアビジネスである不動産投資ファンドの運用会社3社（日本レジデンシャル投資法人の資産運用会社であるパシフィックレジデンシャル株式会社、日本コマーシャル投資法人の資産運用会社であるパシフィックコマーシャル株式会社及びプライベートファンドの運用会社であるパシフィックインベストメント株式会社）の代表取締役が当社取締役を兼務することにより、コアビジネスを中心としたグループ一体となった事業再構築を図ってまいります。

2. 代表取締役の異動

(1) 異動の内容

(新任)

氏 名	新役職	現役職
おりい わたる 織井 渉	代表取締役社長	取締役営業本部担当
やまのうち あきら 山内 章	代表取締役(非常勤)	パシフィックインベストメント株式会社 代表取締役

(退任)

氏 名	現役職
たかつか まさる 高塚 優	代表取締役社長

(2) 異動予定日

平成21年 2月26日 (予定)

(3) 異動理由

経営体制の刷新とグループのコアビジネスである不動産投資ファンド事業を中心とした早期のグループ一体での事業再構築を可能とするため。

(4) 新任代表取締役の略歴

氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (他の法人等の代表状況)
織井 渉 (昭和 41 年 6 月 7 日生)	平成 2 年 4 月 東急不動産株式会社入社 平成 10 年 11 月 当社入社 平成 13 年 6 月 取締役投資企画本部担当 平成 17 年 12 月 取締役営業本部担当 (現任) 平成 19 年 9 月 パシフィックホテル・マネジメント株式会社 代表取締役就任 (現任)
山内 章 (昭和 37 年 6 月 9 日生)	昭和 61 年 4 月 丸紅株式会社入社 平成 14 年 4 月 当社入社 平成 15 年 3 月 パシフィック・インベストメント・アドバイ ザーズ株式会社 (現パシフィックレジデンシ ヤル株式会社) 代表取締役社長 平成 16 年 8 月 日本レジデンシャル投資法人執行役員 平成 20 年 2 月 パシフィック・インベストメント・パートナ ーズ株式会社 (現パシフィックインベストメ ント株式会社) 代表取締役社長 (現任)

3. その他の取締役の異動

(1) 異動の内容

(新任又は重任)

氏名	役職	管掌部門
こばやし まさゆき 小林 雅之 (重任)	取締役	管理本部、経営企画本部
たかの たけし 高野 剛 (新任)	取締役 (非常勤)	パシフィックレジデンシャル(株) 代表取締役
さいとう てつや 齋藤 徹也 (新任)	取締役 (非常勤)	パシフィックコマーシャル(株) 代表取締役

(退任)

氏名	役職	現管掌部門
ひろさき はるしげ 廣崎 晴重	取締役	パシフィックリテイリング(株) 代表取締役
じょうの よしかず 城野 良一	取締役	ビジネスアントアセットソリューション(株) 代表取締役 スマート・アセットマネジメント・システムズ(株) 代表取締役
かわまた けいし 川俣 慶司	取締役	—
ひしだ てつや 菱田 哲也	取締役	—

(2) 新任取締役の略歴

氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (他の法人等の代表状況)
高野 剛 (昭和38年6月19日生)	昭和60年1月 武蔵府中青色申告会入社 平成8年11月 ヤマト硝子株式会社(現ヤマトマテリアル株式会社)入社 平成13年5月 当社入社 平成16年6月 パシフィック・インベストメント・アドバイザーズ株式会社(現パシフィックレジデンシャル株式会社)取締役 平成20年2月 同社代表取締役社長(現任)
齋藤 徹也 (昭和42年6月24日生)	平成4年4月 三井信託銀行株式会社(現中央三井信託銀行株式会社)入社 平成14年3月 シティバンク、エヌ・エイ入社 平成17年2月 当社入社 平成17年7月 パシフィック・コマーシャル・インベストメント株式会社(現パシフィックコマーシャル株式会社) 管理部担当取締役(現任) 平成20年6月 同社代表取締役社長(現任)

4. J-REIT及びプライベートファンドとの利益相反取引に対する取り組みについて

上記の代表取締役候補である山内章は、当社グループのプライベートファンドの運用会社であるパシフィックインベストメント株式会社の代表取締役との兼務、取締役候補である高野剛及び齋藤徹也は、それぞれ、日本レジデンシャル投資法人の資産運用会社であるパシフィックレジデンシャル株式会社及び日本コマーシャル投資法人の資産運用会社であるパシフィックコマーシャル株式会社の代表取締役との兼務となります。(以下、これらの3社を合わせて「これら子会社」といいます。)

当社グループは、グループの主要な事業を、これら子会社のコンプライアンスオフィサーを中心とする法令遵守体制のもと独立した意思決定プロセスをもって営んでおり、プライベートファンドやJ-REITとの間で利害関係人取引を行う場合であっても、各社が独立した取締役会において意思決定を行うことにより、内部牽制機能が働きやすいグループ体制を整備しております。

また、これら子会社と当社との間で利益相反取引が生じるおそれがある場合には、これら子会社の取締役を兼務する取締役は、法令の規定に基づいて当社取締役会の意思決定には参加いたしません。

なお、J-REITの資産運用会社の利益相反取引に対する管理体制の詳細につきましては、資産運用会社であるパシフィックレジデンシャル株式会社及びパシフィックコマーシャル株式会社の本

日付プレスリリースをご覧ください。

以上